

利水・環境整備の実施事項

●河川水質の保全

- 水質の状況を常時監視するため、櫛田橋付近に水質自動監視装置を設置します。

●河川空間の利用

- 人と川がふれあえ、自然観察や学校教育の場など多様な利用ができるように整備します。
- 蓮ダムでは木場公園を地方自治体とともに整備します。



階段護岸の整備状況（佐奈川0k付近）

●良好な環境の保全

- 河口部干潟や河畔林など、多様な生物の生息環境の保全に配慮します。
- 魚類の遡上環境を改善するため、東黒部頭首工の管理者と連携し、魚道*の改築などを図ります。
- 本川洪水時における祓川の魚類の生息環境を改善します。



祓川下流部のヨシ原

●蓮ダム貯水池の水質保全

- 現在の水質保全施設のより効果的な運用を検討するとともに新しい技術を取り入れるなど、貯水池の水質保全を図ります。
- ダム放流水の水質を管理するため、水質を観測します。
- ダム下流の川底環境の回復に努めます。



蓮ダム貯水池の水質保全対策（流入水制御フェンス*）

利水・環境の維持管理

●河川水の利用

- 河川流量などの河川情報について広く情報を提供します。
- 水利用の合理化を進めるとともに、蓮ダムの効果的な運用を検討していきます。
- 関係機関や地域住民と一体となって、水を大切に作る節水型の地域づくりに向けた取り組みを進めます。

●河川の水質保全

- 継続して採水分析調査を実施します。
- 地域一体となって汚濁負荷量*の低減に努めます。

●渇水*時の管理

- 渇水時において、雨量、流量などの情報提供を積極的に行います。
- 「櫛田川渇水調整協議会」により、水利用の調整を行います。

●水質事故*への対応

- 日常の監視に加え、水質事故対策技術の向上等に努めます。
- 事故発生時には「三重四水系水質汚濁対策連絡協議会」と連携し、被害の拡大防止に努めます。

●河川空間の適正な利用

- 人々のふれあい、やすらぎの空間などとしての河川空間の活用、保全に努めます。
- 利用者が自主的に管理を行う取り組みを進めます。



河川敷公園（4k付近）

●櫛田川の自然環境の保全

- 環境調査を継続し、河川環境の把握に努めます。
- 河川整備にあたっては河川環境や景観の保全に配慮します。
- 水生生物調査などの体験学習を継続的に実施し、河川への関心を高めます。



ハマボウ



両岸に連続する河畔林（両郡橋上流）

●ゴミ、流木、不法投棄対策

- 地域住民や関係機関などと連携し、ゴミや流草木等の処理と対策に努めます。



河川清掃（川と海のクリーン大作戦）